

フォト句会 2025年10月度報告

開催日：10月7日（火）

時 間：15時30分～17時30分

出席者：6名

写真出題：長尾

付け句お題 神輿を撮る女性 (出題: 長尾)



付け句「神輿を撮る女性」

人の目は 担ぐ人より 写す女(ひと) 清水 勝

男性が圧倒的に多い中で、早速目を引く存在に。

右手(めて)にスマホ 左手(ゆんで)に渋茶の 祭りかな 中村晃也

ボトル手に写真を撮るこの女性も、祭りを満喫している様子。

お姉さん 狙い神輿か いい男 安藤 晃二

気に入ったたものは何でも撮るわよ。

いつまでも 続いて欲しい 街の華 長尾 進一郎

日本の伝統文化を、後の世代にも受け継いでもらいたい。

神輿撮る ふりして狙う 男前 松田 昌康

撮りたくなるような男性も、中には居ることでしょう。

お神輿を 見る人撮る人 担ぐ人 矢澤 正二

皆それぞれのやり方で、大いに祭りを楽しんでいる。

自由題

芸術の秋 銀座画廊も
衣替へ（晃也）



通る人にどうぞ寄付を
乞うぞうぞう（昌康）



向日葵や 炎暑が祟り

黄から赤（昌康）



今日の日に別れを告げて
ビル眠る（進一郎）



夕暮れに秘密の小道
通り抜け（正二）



自由題 寸評

- 1) 芸術の秋 銀座画廊も衣替へ 中村 晃也
ガラスの反射を利用して、幻想的な写真となった。
- 2) 通る人に どうぞ寄付をと 乞うどうぞ 松田昌康
イギリスで見かけた、寄付のお願いのためのゾウの像。
- 3) 向日葵や 炎暑がたたari 黄から赤 松田昌康
珍しい濃い赤色の向日葵。暑さに変色したかと……
- 4) 今日の日 に 別れを告げて ビル眠る 長尾進一郎
夕焼けも消えかかる頃、ビルでも一日の仕事が終わる。
- 5) 夕暮れに 秘密の小路 通り抜け 矢澤正二
暗くなって、お忍びで想う人のもとへ？